

## 第1、2学年 朝ドリルチャレンジテスト実施について

学習月間として、朝の時間に1カ月間、5教科のプリント練習やチャレンジテストを実施します。  
週末課題として、練習プリントが配付されますので、家庭でも繰り返し練習してください。

### 1 目的

- (1) 県学力診断のためのテストに向けて、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 知識・技能を習得した達成感を味わわせ、自己肯定感を育む。
- (3) 家庭学習の習慣を身に付ける。

### 2 期間

令和5年11月20日（月）～12月22日（金）

### 3 朝ドリルチャレンジテストの主な流れ

月	火	水	木	金
朝 8:10～8:15				昼休み
プリント練習	プリント練習	プリント練習	チャレンジテスト	再テスト
※個人で静かに取り組む			※次週の課題配付	

### 4 課題の練習の仕方について

- (1) 週末に配付された課題（B5版）を土日に家庭学習で取り組む。
- (2) 朝ドリルの時間に練習したものは、家庭学習ノートに貼って担任へ提出する。
- (3) 担任の先生は点検し、その日のうちに返却をする。
- (4) 家庭学習で、間違えたところを練習する。
- (5) 家の人にサインをもらう。（例：11/20 名字、11/20 印、11/20 頑張ったね など）
- (6) (2)(3)(4)(5)を繰り返し、チャレンジテストで練習の成果を発揮する。

### 5 チャレンジテストについて

- (1) 事前に配付した課題プリントから、5～10問（5分で解ける問題）出題する。
- (2) テスト形態は、単元テストと同じように北側と南側に机を向けて実施する。
- (3) 担任が採点し、名簿に記入する。（1問20点 or 10点）
- (4) 60点未満は翌日、昼休みに少人数教室（監督者：学年主任、副担など）で再テストを行う。
- (5) 欠席生徒は、登校した日等にテストを受ける。（休み時間や帰りの会后など5分間）

## 6 予定表

月	火	水	木	金
11/13	11/14	11/15	11/16	11/17
			配付 (理科)	自学期間 (理科)
県民の日	三者面談①	三者面談②	三者面談③	振替 (息吹祭)
20	21	22	23	24
← 自学・朝ドリル期間 (理科) →				<b>朝テスト (理科)</b> 配付 (数学)
三者面談④	三者面談⑤	三者面談⑥	勤労感謝の日	三者面談⑦
27	28	29	30	12/1
← 自学・朝ドリル期間 (数学) →			<b>朝テスト (数学)</b> 配付 (英語)	再テスト (理科・ 数学)
				人権教室
12/4	12/5	12/6	12/7	12/8
← 自学・朝ドリル期間 (英語) →			<b>朝テスト (英語)</b> 配付 (社会)	再テスト (英語)
委員会				
11	12	13	14	15
← 自学・朝ドリル期間 (社会) →			<b>朝テスト (社会)</b> 配付 (国語)	再テスト (社会)
				生徒会選挙
18	19	20	21	22
← 自学・朝ドリル期間 (国語) →			<b>朝テスト (国語)</b>	再テスト (国語)
			大掃除	終業式